

12/7 Hirado City Photo News
田平公園が幻想的に彩る



県立田平公園で、冬の風物詩「光のフェスタ2019」が行われました。

今年も、平戸大橋や田平天主堂などライトアップされたオブジェや白や黄色で彩られた滑り台なども設置され、家族連れなど来場者を楽しませていました。この日は、オープニングイベントとして地元のダンススクールやよさこいチームの演舞なども披露され、クライマックスには約300発の花火が打ち上げられ、夜の田平公園を花火とイルミネーションで華やかに彩られました。

11/30 Hirado City Photo News
万が一の原発事故に備えて



佐賀県の玄海原子力発電所における万が一の事故に備え、防災関係機関が連携した原子力防災訓練が行われました。

大久保地区では自家用車による平戸中学校への避難のほか、離島地区などでは、民間船や海上保安部船艇による海路避難訓練を実施しました。

また、田平地区では、相浦地区公民館（佐世保市）まで長崎県が手配する大型バスで避難し、各避難先でスクリーニングの処置や原子力災害に関する講話が行われました。

11/23 Hirado City Photo News
生月地区の秋のにぎわい



平戸市役所生月支所前漁港用地広場で、いきつき勇魚まつりが開催されました。生月で水揚げされた新鮮な魚や水産加工品、農産物の販売、フリーマーケットが行われ、生月の秋の味覚などを求める人たちが列をなしていました。

また、ステージでは生月勇魚捕唄保存会による演奏や地元の園児によるダンスなどが披露されました。生月町内の各地区で作成されたかかしの品評会では、今年話題になった人物やキャラクターのかかしが展示され、来場した人たちの目を楽しませました。

11/22 Hirado City Photo News
入館者数40万人突破



平成23年9月20日にオープンした平戸オレンジ商館で、入館者が40万人を迎えたことを記念してセレモニーが行われ、市長から来場者に記念品を贈呈しました。

記念すべき40万人目の来場者は、佐賀県から来館され、平戸へは商館以外にも映画のロケ地になった薄香のまちなみや松浦史料博物館などを見に来られたとのことでした。大航海時代のさまざまな調度品や南蛮貿易で使用された貴重な資料なども展示している平戸オレンジ商館にぜひご来館ください。

12/15 Hirado City Photo News
トンネルを抜けると世界遺産



主師町から春日町へ抜ける「春日トンネル」が完成したことに伴い、12月15日に生月船員福祉会館と春日トンネルで開通式典および開通セレモニーが行われました。

生月船員福祉会館での開通式典では、地元選出の国会議員や関係機関など多数の来賓が出席。主催者あいさつ、来賓祝辞、春日トンネルの事業内容についての報告などが行われました。式典終了後は、春日トンネルへ移動し、獅子保育園鼓笛隊による演奏、テープカットなどのセレモニーが行われました。

12/14 Hirado City Photo News
インスタ映える平戸女子旅



長崎県内で活躍している女性カメラマン「MILK」さんからレクチャーを受けて、市内各地を巡る「平戸で、インスタバエるフォトツアー」が行われました。

平戸の美しい風景や美味しい食べ物などを、各自持参したスマホやカメラで撮りながら巡る女子限定ツアーで、長崎県内外から12人が参加。参加者は平戸市内で昼食を食べた後、按針の館や平戸ザビエル教会、春日の棚田などを回り、講師からアドバイスを受けながら思い思いの写真を撮っていました。

11/27 OneTeamでトライ



根獅子小学校で、九州電力(株)のラグビーチーム「キューデンヴォルテクス」の選手などが訪れ、ラグビー教室が行われました。ヴォルテクスの選手からルールの説明があった後、相手を抜く練習やパスの練習などが行われ、最後は実際に試合を行いました。試合では、日ごろ培ったチームワークを発揮し、トライを決めていました。

また、ラグビー教室の前には、5・6年生を対象に環境や電気・エネルギーについての出前教室が行われました。

11/23~24 Hirado City Photo News
平戸の秋の味覚が勢ぞろい



平戸瀬戸市場で、秋の収穫祭が行われました。収穫したばかりの新米や旬を迎えた海産物、平戸でとれたイノシシを使ったシシ鍋、あごだしうどんなどが販売され、平戸の秋の味覚を求める人たちににぎわいました。

また、お買い物・飲食代などあわせて3,000円以上利用した人が乗船できる平戸瀬戸クルージングも大好評で、乗船した人たちは普段見ることのできない海上からの平戸の風景を見ながら、ひと時の船旅を楽しんでいました。